



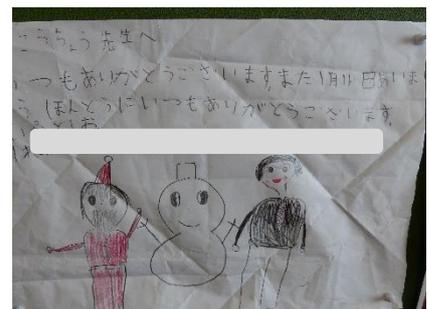
未来を夢見て Season 2

2021/12/28 No. 118

令和3年仕事納め

～来年は（も）良い1年となりますように～

12月28日（火）、昨夜から降り続いた雪の影響で、学校は一面銀世界。子供たちがいれば通学に多大な影響があったものと思われませんが幸い冬休み。それでも、この日出勤した職員で駐車場や学校周辺の雪かきを行いました。私が委員会に出張に行く時は吹雪で視界が遮られていましたが、お昼頃には写真のような青空も顔をのぞかせ、いつものように美しい泉ヶ岳の稜線を見ることができました。



終業式の日、1年生の女の子が校長室に手紙を届けてくれました（写真）。「ほんとうにいつもありがとうございます」と書いてくれています。ただ、（子供たちに感謝されるほど頑張ったかなあ・・・）とやや自己嫌悪になりそうでしたが、手紙を頂くのは大変ありがたいこと、今年以上に来年は子供たちの期待に応えられるように気持ちを新たにすることができました。



さて、終業式の日、午後に、別室登校や不登校の現状について情報と認識を共有するために会議を持たせていただきました。最近の子供たちの様子を見てみると、どうもこれまでの当たり前が当てはめられない事例もあって深く考えさせられます。

その1つが子供たちの居場所です。あくまで私見ですが、校内に新たな居場所を求めている子供たちが存在しているのではないかと、ということです。そういった子供たちを、これまでの学級に向かわそうとすることで、子供たちに余計な負荷を与えているような気がしてならないのです。この点は、来年個別の事例に合わせて、みなさんと一緒に考えていきたいと思えます。

こうして校長室にいと子供たちの声や職員室からいつものみなさんの賑やかな声が聞こえないのは本当に寂しいものです。

職員玄関には、お正月を迎える準備が整っています。

令和4年がみなさんにとってよき1年となりますように・・・。

（文責：手代木）